



2008(平成 20)年 11 月 14 日

各 位

東燃ゼネラル石油株式会社  
東京都港区港南一丁目 8 番 15 号  
代表取締役社長 鈴木 一夫  
(コード番号: 東証第一部 5012)  
問合せ先:  
エクソンモービル有限会社  
広報渉外部  
Tel: 03-6713-4400

### 東燃ゼネラル石油(株) 平成 20 年 12 月期 通期業績予想修正に関するお知らせ

東燃ゼネラル石油株式会社は、平成 20 年 8 月 14 日に発表した平成 20 年 12 月期 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)の連結および単体業績予想を以下の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

#### 1. 平成 20 年 12 月期 通期業績予想の修正

連結業績予想 :

(単位: 百万円)

|            | 売上高       | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益  |
|------------|-----------|--------|--------|--------|
| 今回修正予想 (A) | 3,300,000 | 49,000 | 56,000 | 36,000 |
| 前回発表予想 (B) | 3,900,000 | 18,000 | 25,000 | 19,000 |
| 増減額 (A-B)  | △600,000  | 31,000 | 31,000 | 17,000 |
| 増減率        | △15.4%    | 172.2% | 124.0% | 89.5%  |

(B)平成 20 年 8 月 14 日発表

単体業績予想：

(単位：百万円)

|            | 売上高       | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益  |
|------------|-----------|--------|--------|--------|
| 今回修正予想 (A) | 3,200,000 | 29,000 | 41,000 | 28,000 |
| 前回発表予想 (B) | 3,800,000 | △8,000 | 2,000  | 6,000  |
| 増減額 (A-B)  | △600,000  | 37,000 | 39,000 | 22,000 |
| 増減率        | △15.8%    | -      | -      | 366.7% |

(B)平成 20 年 8 月 14 日発表

## 2. 修正の理由

平成 20 年 12 月期の通期連結営業利益は、本年 8 月 14 日発表の前回予想から 310 億円増の 490 億円となる見通しです。

これは、主として第3四半期以降に見られる、原油価格下落の影響によるものです。石油業界では一般的に、原油調達コストを原油がわが国に到着した時点で認識するのに対し、当社は積荷時点でこれをコストとして認識する為、約1ヶ月の差が生じます。第4四半期に入ってからこの傾向は続き、9月末時点でバレルあたり87.6ドルだったドバイ原油FOBスポット価格は、10月末時点でバレルあたり56.0ドルになりました。これにより当社の第4四半期の収益に大きなプラスの影響をもたらす事が予想されます。今般、10月時点の原油価格水準が年末まで続くという前提のもと、通期業績予想を修正しました。

また、1-9 月期で発生した在庫関連利益 326 億円については、第 4 四半期に在庫レベルが積み上がる事で、期末までに、その一部が解消されると想定しています。

上記の原油価格の認識方法と、在庫関連利益の影響を除いた石油製品のマージンは、8 月時点の前回予想時とほぼ同水準になると想定しています。一方、石油化学製品のマージンは、前回予想および 1-9 月期より減少する見通しです。

なお、1 株あたり年間 38 円の配当見通しについては変更ありません。

以上